

会報

あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所
松本県ヶ丘高校東京同窓会
〒100 東京都渋谷区
富ヶ谷2-2-5ネオパ302
TEL 03-3466-2246
発行人 森山修二

第三十回総会を迎えて

東京同窓会会長

大澤清重(中13)

本年はペルー大使公邸の人質事件、ロシヤ船の重油流出事故、低金利不況と経済界も先行き不透明なきびしい新年を迎えましたが皆様ご健勝で活躍の様子にてお慶びを申し上げます。

東京同窓会も本年は第三十回目のでたい総会を迎えることができましてご同慶にたえませ

ん。これも樋口和博初代会長をはじめ歴代役員と会員の皆様のご努力のおかげでございまして心からお礼を申し上げます。

特に本同窓会は戦後樋口現名誉会長の手により創立され、当時は二年に一度の総会開催でありましたが、私の提案で総会の毎年開催を実現しましたので本会は創立四十余年になると思います。

特に本年の第三十回総会は第十九回生(横山章委員長)の皆様の大変なご尽力により盛大に

風が十字に

樋口和博(中1)

私は昭和三年三月旧制松本第二中学校第一回卒業生八十二名の一人です。みんなで力を合わせてもつこ(奄)をかっいでグランド作りをやりながら勉強した学校であるだけに、その愛着の強さは底知れないものがあります。特に私は松本や東京で長い間同窓会のお手伝いをしていたので、この集まりは私の身に染みついていっているように思います。

初代校長小松武平先生は「人の和」を大切にしようにと常々申しておりました。今日この総会も正に「人の和」の結果

節目の記念総会を開催することができました。有り難うございました。

総会幹事の輪番制もおかげで定着してまいりましたのでこの三十回の節目を機にさらに本会の伸展を図りたく願っています。このため当会の組織の強化と財政の安定を図るべく本総会で会則の一部を改正し、皆様のご協力により本会の基礎の盤石をき

つめてまいりたいと思います。

です。

この総会には皆さんがお互いにそのもてる力を分かち合うギブアンドテークの場でもありたい。そしてこの集まりを通して、何か一つでもいいから自分に役立つ素晴らしいものを探し求めて持ち帰り自分のために役立たせて欲しいと思います。

これからは母校の校歌にもあるように、体も心も強く、望みも理想(ねがい)も高く、お互いの人生を惜しみなく燃焼して頂くことを心から祈念するものであります。

また懸案の東京同窓会の会員名簿につきましては金子事務局

長のご努力により把握できた在京会員の名簿を作成いたしました。今後さらに在京四千名と見られる同窓生の発掘につとめたく思います。

在京同窓生の親睦の輪をさらに広げ、母校の翼賛と東京同窓会の限らない発展のため皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

東京同窓会第30回総会

第30回東京同窓会式次第

総務委員会 玉井 和博

第一部 総会

- 一、開会の辞 滝沢昌史
- 二、物故者に対し黙祷
- 三、会長挨拶 大澤清重会長
- 四、議事

(1) 議長国選出

(2) 会務報告 森山修 幹事長

(3) 会計報告 濱一昌会計幹事

(4) 会計監査報告 花岡 会計監査

(5) 規約改正

五、閉会の辞 栗山 英毅幹事

第二部 懇親会

1. 校歌斉唱

2. 開宴の辞 横山実行委員長

3. 米賣 挨拶

4. 米賣 紹介

5. 乾杯

6. 祝電披露

7. 祝宴、懇親会、イベント

8. 「帰郷の国」斉唱

9. 次回実行委員の紹介と

引き継ぎ

10 閉会の辞 手締め

さらに大きく、たくましく



松本県ヶ丘高等学校同窓会長
赤羽 富男 (中13)

東京同窓会の皆さん、三十回という区切りのよい総会を迎えられ、おめでとうございます。

一口に三十回とは申せ、その時々の役員、会員の方々の並々ならぬご苦労あつてのことと、心から敬意を表します。

樋口・大沢元、現会長さんの感慨も一しおのことと拝察いたします。また根本前会長さんには、せめてこの会までのご存命をと、かなわぬ思いを強くいたしました。

東京同窓会の発足は、昨年お亡くなりになられた笠原元本会長のお話したと、きつかけは、昭和十一年に母校籠球部が県代表として明治神宮大会(現国体)

出場の際、宿舍の世話をすため在京同窓生の有志が集ったのが、そもその始りとのことでした。従って正式の発足は、昭和四十二年ということになりましたか。

私が初めて出席させていただいた頃は、大沢現会長さんの肝入りと思われ、東京タワーが会場でした。酔眼に映ったあの時の夜景のすばらしさは、田舎者には強烈な印象として、今も臉の底に焼きついていています。その後は麹町会館、そして今のアルカディア市ヶ谷へと移りました。

話が外れて恐縮ですが、いつぞやNHKで「なにわの夜を一緒に」というテーマで、通天閣の展望台からの夜景が映し出されました。こちらは明治四十二年に造られてあったものの、戦時下鉄材不足で供出の浮目にあつて姿を消し、昭和三十一年に再建されたとのことですから、東京タワーより二年先輩ということになりましようか。夜景の美しさに甲乙はないようです。

ご託ばかり並べ立てました。が、東京同窓会も回を重ねるにつれ、規模・内容・運営会場等工夫され、今日の盛会をみるに至りました。東京同窓会の盛会は、とりもなおさず本会の発展へとつながり、喜ばしい限りです。どうかこの節目の年に当り、今こそ稽古照今、一層の前進をご期待申し上げます。

一層連携を密にし、新しい道を模索してまいりたいと思っております。ご教示いただければ幸いです。

いよいよ柳暗花明、春本番を迎えます。今日もまた、日本アルプスの千古の嶺を仰ぎつつ、総会のご盛会と、東京同窓会のご発展を祈念申し上げます。

(四・三〇)

東京同窓会30回を祝う



関西同窓会会長

石川 元也 (中21)

東京同窓会の記念すべき30回総会、おめでとうございます。例年、実行委員会をリレーし、新しい中軸をつくり、同窓

会の参加者が広く厚く形成されていく姿、出席させていただくたびに実感し、心から拍手をおくるものです。母校卒業後三〇年の「愛のリレー」事業と並んで、県ヶ丘同窓会の誇りといつてよいでしょう。

さて、関西同窓会(関西支部を改称)も、昨年九月、第十四回総会を開き、本部長・副会長をお迎えし、総勢四三名と盛会でした。「関西県陵新聞」第二号も発行し、新幹事長に寺島恵君(高5)を選出、執行体制も強化しました。

ところが、本年三月、副会長のお一人、汲田克夫さん(中22・高3)が、大阪工業大学教授から、新設の宮崎県立看護大学の教授として赴任されました。毎月一回信毎新聞に寄稿されるなど、ひろく教育や、人間の心の問題を提起されてきた汲田さん、新しい分野での開拓を期待したいものです。

会報あがたの十八号に書かせていただいた、私たちの提唱した大震災被災者への国の公的支援について、いまの国会に議員立法として上程されるはこびとなりました。在京の会員の皆さまも、深い関心をよせられ、ご支援下さることを、この紙上をかりてお願いいたします。

東京同窓会のみますますのご発展を祈念します。

弁護士
石川 元也
(中学21回卒)

石川元也法律事務所

事務所 〒530大阪府北区西天満6-9-13西天満ウエストビル
phone.06-362-2701 fax.06-362-2702
自宅 〒663宝塚市御殿山2-31-51-101
phone.fax.0797-85-0813



青山学院大学文学部

英米文学科一年

長崎英美子(高49)

先日の雨で桜の花もあつけなく散り、新緑の季節となりました。四月一日から学院のキャンパスのある厚木に引越し、まだ一カ月足らずですが、授業も始まり毎日新しいことばかりで新鮮です。初めて親元を離れ、一人暮らしをするのは不安でしたが、慣れると自炊も意外に楽しいです。

さて、私の学校は二週間程前から本格的な授業が始まったのですが、大学の授業の面白さを実感しています。高校までの受験勉強とは違い、興味のある事柄だけを深く追究しているもので、これからの四年間はとても有意義なものになりそうです。私には大きな目標があります。が、このような恵まれた環境の中で、是非達成したいです。

また、大学という場所は、授業以外にも興味を示せばそれに答えてくれる場所だと思えます。高校まである程度制限されていたものが急に解き放たれ、余裕が生まれるので色々なことが経験できると思います。サークル活動を通じて多くの友人を得たり、社会勉強としてアルバイトをしたりする中で、様々な価値感を知り、正しい判断力を身に付けたいです。また、長期の休みを利用して日本中を旅行し、視野を広げたいと思っています。

私の住んでいる厚木は雨の日



第30回実行委員長

横山 章(高19)

今年度は東京同窓会の総会・懇親会が、丁度30回目と区切りの良い年に当たりました。幹事会においては何かイベントでもと

が多く、排気ガスで汚れた白い空を見てみると、松本の身も引き締まるような澄んだ青空を思い出します。そんな時決まって心に浮かぶのは、縣陵精神を胸にたくさんの友人と過ごした県ヶ丘での生活です。あの時に戻りたいと思う時もありますが、思い出は思い出し、前向きに生きていきたいと思っています。

最後にになりましたが、本年度から当同窓会に仲間入りをさせていただくことになり、何かとお世話になると思いますが、よろしくご指導をお願い致します。

検討されておりましたが、総会までには時間が足りなかつた様です。昨年の実行委員会は「いかそう県陵ネットワーク」と、とてもトレンドイナキヤッチコピーを唱つておりました。今はまさにインターネット、イントラネット、パソコン通信とネットワークを生かした情報社会の真直中に私達は生きていくのですから……今年30回目という区切りの良い年ですので、エポックメイキングと言わないまでももう少し若い人向けに出来ないものか?と軽薄な頭で思

案・熟慮した結果、「あなたに愛たい」と情感を漂わせたコピーに致しました。同窓会と云うのは母校愛?(そう言うものが持続しているものなのでしょうか?)とか、先輩後輩との関係、多感な頃の友達、同窓の連帯感と色々な思惟が有ります。それを愛と云うオブラートでまともて包んで「あなたに愛たい」と云うコピーに表現したものなのです。私達実行委員も卒業して30年を経過しております。同窓会の中では若い方に属しますが、社会に一步出ますと、自分達が「若い」と云う過敏な意識に係わらず、オジンで有りオバタリアンなのです。それにしてもオジンと云う言葉はなんとかならないものなのか?(オバタリアンは内容的には元気印なのだから良いとして……)オジンと聞くとうどうしてもラクダの下着を思い出してしまうのは私だけでしょうか?ともかく今回は、若い人達に目を向けて頂きたく若づくりに心がけました。若い人達が気楽に参加出来る様なネットワーク作りの継承と更なる同窓会の発展の為に、私達(実行委員会)は云いたい……「あなたに愛たい」と……。

21世紀を見つめて新しい生活づくり

街づくりに挑戦しております。

都市空間のバイオニア エム・ケー株式会社

東京都日野市高幡15-2 TEL.0425-94-1771

代表取締役 小林 勁 (高校13回卒)



東京サンロク会幹事

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会のあゆみ

松本県ヶ丘高校東京同窓会が産声を上げてから今年でちょうど50年目にあたる。

また、回を重ねること30回目の総会、懇親会が開催される記念すべき年でもあります。

戦後50年、憲法施行50年等々いろいろな事が一つの節目を迎え、今21世紀に向かって新しい取り組みが始まっています。

県陵東京同窓会も新しい同窓会のあり方を模索し始めています。これを機に50年30回の東京同窓会の歩みを振り返り、幾多の先達が時には寝食を忘れ同窓会の設立に、復活にそして運営に携わってきたそのご苦労を充分認識、理解し、その功を多としながら現在の世相や会員の新しいニーズや智慧を取り入れた新同窓会を後輩達に引き継ぐことも意味のあることであろうと思ふ。

草創の頃

戦前には全学的規模の同窓会でなく、卒業年次やクラス会単位の会合が時折あったと聞いている。終戦を機に同窓会設立の

気運が高まり、設立準備に故掛野礼、故青柳季男、故中沢恒男(中1回卒)、笠原文正(中2回卒)、故中沢依男、豊岩尾(中3回卒)、塩原貞文(中7回卒)さんらが戦後の食糧難、物資不足の中を手弁当で結成に奔走され、昭和22年秋に待望の第一回東京同窓会を神宮外苑の日本青年館で73人の同窓生が参加して開催された。配給切符を持ち行列をして買ったショートケーキ、するめ、みかんに一合徳利を二人で分け合い、ビールは3人に1本の割り当てであった。その後昭和32年頃までの10年間に7回の総会を開き、参加者も段々と増え1500人位になり、母校から恩師を招待したりして現在の形に近づいてきました。しかし、この時期は、役員の方々の移転や転勤が相次ぎ一時中断のやむなきに至りました。(塩原元幹事長談)

復活への努力

久しく途絶えていた東京同窓会も再開への各位の強い要望と熱意により、上京された樋口名

母校と同窓会のあゆみ

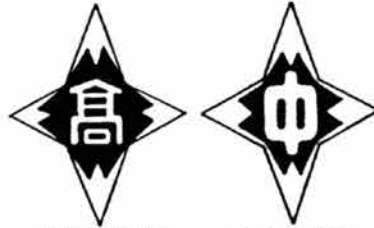
- 11 長野県松本第二中学校開校認可
- 10 校章制定(作図・井口良一教諭)
- 12 開校式挙行(創立記念日)
- 17 校訓「質実剛健」「大道を闊歩せよ」「弱音を吐くな」となる
- 14 校訓「質実剛健」「大道を闊歩せよ」「弱音を吐くな」が作られ本校教育の三大精神



創立当時の全景



初代校長 小松武平先生



<昭和23年改訂>

<大正12年制定>

●校章の由来

四つの頂点は、白雪を戴く峻烈な北アルプスや美ヶ原高原の連山をかたどり、「校歌」にある理想、高潔な精神と巍然たる姿勢の象徴でもある。

かつて全国校章コンクールで賞を獲得した。岳都松本市に建つ学校にふさわしく、通称「アルペン章」とよばれ、多くの人々に深い親近感を抱かせている。

昭和

- 3 第一回卒業式挙行(卒業生八二名)
- 3 同窓会設立、初代会長に小松武平校長就任
- 3 全校舎落成
- 4 校歌制定(作詞・高野辰之 作曲・信時潔)
- 5 小松武平初代校長逝去・校友会葬を行う

大正

質実剛健であれ
大道を闊歩せよ
弱音を吐くな

譽会長(中1回卒)を中心に故中沢恒男(中1回卒)、丸山袈裟春、故浅輪真太郎、故中沢依男(中3回卒)、故根本静夫(中5回卒)、塩原貞文(中7回卒)、故藤沢金雄(中10回卒)、大澤清重(中13回卒)、塚原豊喜、乾完五郎(中14回卒)、故小松仁義(中15回卒)、内城義靖(高1回卒)、堀切鏡雄(高2回卒)、山岸光臣(高3回卒)、大月實(高4回卒)、巢山英毅(高11回卒)等々のメンバーで総会再開にむけて、昭和43年10月17日に第一回の世話人会をひらいた。以後、散り散りになった同窓生の動向、住所の確認、名簿の編纂作業、更に総会開催準備と数次の会合とそれぞれの担当に別れ勤務の終わった後、文字どおりのボランティアの努力により、同年11月25日に新宿厚生年金会館において300余名の同窓生が結集し復活(通算9回目)の総会を盛會裡に開催し現在の礎を築く事になった。

名簿の発行

同窓会の中心となるのは、何といても会員の住所録である。本部同窓会でも昨今は5年に一回のペースで発行されているが、

再開した頃は各回期の名簿も十分になく、人から人へと聞きながら整理してきた。当初はガリ版刷りであったと記憶している。また、東京は移転や転勤により住所が日々変わっており、その把握は大変重要でありながら中々思うようにいかなかった。その後各回期ごとに幹事を選出し各幹事を中心に整理が始まった。復活後4回の名簿を発行してきたが、昭和59年以降は途絶えており、本年30回を記念して、関東周辺に3、500から4、000名といわれる同窓生の名簿作成を計画しているところである。

運営資金の募集

同窓会活動を充実、活発化するためには、潤沢な資金があることが望ましいのであるが、本会は会員の会費と寄付により賄われている。この会費も総会時の会費だけである。かつて13回の総会のおり年会費(200円)を徴収したがその後は総会会費のみとなっている。

しかし、実際は一部の篤志家のご協力と役員ボランティアによって運営されているのが実状であった。昭和57年の常任幹



昭和7年当時の学生



右上県ヶ丘高校左下松高(現在あがたの森)

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 15 | 15 | 12 | 11 | 8 | 6 |
| 4 | 2 | 9 | | 12 | 3 |
| 19 | | | | 22 | 31 |
- (唐松 九〇〇〇、檜 七〇〇〇、さわら 一〇〇〇、杉 七〇〇)
- 修学旅行にて事故(翌年より旅行中止となる)
創立10周年記念式典挙行
小松武平初代校長頌徳碑除幕
この頃より東京同窓会が本格的活動を始める
第九回明治神宮体育大会に籠球部出場
皇紀二六〇〇年記念事業
奉安殿落成式挙行(16 2 11)
本郷村の学校林植林



昭和7年当時の授業風景

事に、今後の活動を充実、強化するために次回(第16回)の総会で運営資金を公募することを決定、実行した。このとき約71万円の資金が集まり、以後総会会場で募金を募ることになりその浄財は毎回8〜10万円となった。この貴重な浄財を運営資金として活用するのではなく、一定期間基金として積み立てをおこなうことに決定。現在約121万円が定期預金として積み立てられている。会場における募金は28回から中断されている。今後は財政基盤確立の為に年会費の徴収をキチンと行う必要がある。

会報「あがた」の発行へ

同窓生との絆を強くするためにも、会報の発行が強く求められていたが資金的にもスタッフ的にも種種課題が多くて見送られてきた。しかし、樋口名誉会長の強い要望と何回かの試行錯誤を繰り返した結果、第15回総会において会報担当副幹事長を任命し組織的にスタートをきった。この時の編集スタッフは一般会員を中心に全て独立採算で年2〜3回の発行を目標に実行された。2年間のトライアルの

あと17回の総会から常任幹事会が主体となり年1回の発行、22回総会からは実行委員会が中心となって発行するようになり現在に至っている。

毎年開催する委員会の発定

回数を重ねてくると名簿も整理され組織も段々と充実、また社会環境も「ゆとり」が感じられる状況となり、17回総会から毎年開催へと切り替えを行った。特に意識した点は、組織の充実と新会員の発掘におき、①年少会員層の開拓②同窓会のイメージアップ③中堅層(40〜50才代)を主体とした総会運営と継承化を唱えてスタート。特に新卒会員の招待は15回から行っていたが、本格的に声を掛け60数名の参加を得て活性化に弾みをつけた。更に中堅層主体の運営として、実行委員会を卒業30年期中委任し総会、懇親会の準備、開催を受け持つことになり、同窓会の活性化はもとより同期の絆と団結の強化に大きく寄与し現在に至っている。

昨今は、学窓を巣立つと故郷へユートーンするものが多く、東京在住会員も年々減少傾向にあるとともに同窓会そのものに

和昭

21 4 戦後第一回同窓会総会開催

22 10 樋口和博(中一回卒) 会員初の会長(第九代)に就任

23 3 創立二五周年記念式典挙行

23 15 母校校友会と共催にて、記念講演会・大運動会・展覧会・演劇会・音楽会を催す

23 4 長野県松本第二中学校通信教育部設置(四月より開設)

23 1 学制改革により長野県松本第二中学校廃止となり長野県松本懸ヶ丘高等学校と改称

23 24 学生帽もこの時生徒会の決議により白線一本を入れることに決定

23 24 旧中町三丁目同窓会館竣工「懸ヶ丘会館」と命名

23 24 戦後第一回の東京同窓会が開催される

24 23 高校第一回、中学最終回(第二回)、併設中学最終回(第二回) 卒業式挙行

24 4 女生徒入学(男女共学スタート)

24 29 母校職員住宅建設(同窓会管理)

26 4 県下で初めて同窓会の社団法人設立が認可登記される

27 14 奨学金貸与開始 一〇名採用 高校生月額五〇〇円(授業料四〇〇円)

27 20 創立三〇周年記念式典挙行 スクールセンター(図書館)落成

32 11 通信教育部より初の卒業生(五名)

35 4 六五分授業開始(四六年度まで実施)

38 8 創立四〇周年記念式典挙行 体育館落成

42 3 長野県教育委員会より教育功労により表彰される

45 31 通信制課程、松本筑摩高校へ移管 卒業生数(三二年度〜四四年度) 男子 一三四名 女子 一八八名 計 四三二名

46 6 新同窓会館落成式典挙行(四五年八月竣工)

47 1 中町三丁目懸ヶ丘会館立ち退きにより現在地へ 五〇分授業開始

48 3 午後六時十三分出火し北校舎ほか一部焼失

50 9 災害復旧対策委員会にて復旧対策を協議

54 13 創立五〇周年並びに新校舎竣工記念式典挙行

55 1 第一回「母校愛のリレー」事業挙行

58 16 懸陵一期会卒業三〇周年記念事業として 校舎等施設整備期成同盟会設立

(松本市、同窓会、PTA)



昭和48年 校舎一部焼失

対する懐疑的な面が強く若年会員の参加が少なくこのままでは年寄りの集まりだけになり、組織の崩壊にもなりかねない心配をし28回金子実行委員長を中心に年次から年次への繋がりをより強固にして若年層の会員の掘り起こしを組織的に進めるために「5年委員会」を発足させ、今後この委員会を中心に若年層会員の掘り起こしと継承を進めていく事になった。

同好会活動

総会、懇親会、各回同期会の他に同好会としてアルペン会(ゴルフ)が早くから活動をして

いた。昭和44年11月29日に8名の会員が赤羽ゴルフクラブでコンペを行ったのが最初である。以来今年の春の大会で37回を数える。今は春、秋の年2回開催しており、毎回30数名の会員が参加し日ごろの腕を競い、懇親会は和気あいあいと先輩後輩入

り乱れて交流が図られている。

21世紀に向けて

同窓会って一体何なのであろうか？

母校を中心とした学校愛……

そう同じ学び舎で学んだ先輩、後輩が母校を中心に相互の親睦を図り、機会ある度に会し先輩の後輩の面倒をみ、後輩は先輩の業績と歴史を引継ぎより高いものに熟成させ、更に次世代へ引き継いで行く。こうした共存共栄の道を切り開いて同窓会、母校の発展に寄与していく事であらう。

50年、30回という歴史の重みを十分に理解して、主義主張が違ってもまたいろいろな事があるけれども相互に解かり合い認め合い、より柔軟に同窓会活動が運営出来るよう大きく胸襟を開いて、県陵三大精神で常にボランティアで県陵東京同窓会の益々の発展に関わってほしい。

役員

会長

期間

初代 樋口和博 (43・11～56・6)

幹事長

期間

丸山袈裟春 (43・11～46・3)

塩原貞文 (46・3～56・6)

中沢依男 (56・6～57・12)

大澤清重 (57・12～平2・6)

森山修二 (平2・6～)

2代 根本静夫 (56・6～平2・6)

3代 大澤清重 (平2・6～)

平成

- 1 創立六五周年並びに校舎改築・第二グラウンド 開設記念式典挙行
- 2 第六八回全国高校サッカー選手権大会にサッカー部出場 東京同窓会用意の県陵小旗で応援する
- 3 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 4 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 5 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 6 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 7 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 8 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する
- 9 同窓会館増改築完成 事務室開設し専任職員を配置する



▲校舎とグラウンド

▲第二グラウンド



現在の正門



同窓会館



同窓林
最終回作業風景

私と県の関係は同級生会と東京同窓会への出席で東京在住同級生十五名交流がなよりの楽しみにです。県ヶ丘高校の繁栄をお祈りします。

内山重義 (中10)

二中二年に疎開入学した軍国少年が、三年の時敗戦を迎え、平和と民主主義は反動勢力との斗いによって守られることを知った、人生観の転換が私の異時代であった。

太田 秀 (高1)

学友と白樺の若木を荷車に積み真夜中に村を出発、校庭に植樹したのは、五十年も昔のことだった。小野駅からの通学生の発意である。卒業三十年目に母校を訪れ、その木に再会した。また、会いに行きたいものだ。

遠藤秀夫 (高2)

東京銀行で米国、香港に通算約十年勤務した。私の英語は県の賜である。戦時中も英語教育を止めなかった程の伝統に感謝し誇りに思う。

青木良平 (高3)

勉強は苦勞しましたが、優し

い先輩方に囲まれての部活(書道部・音楽部)は、たのしみでした。今秋卒業四五周年のお祝いを盛大にしようと、話合っています。

松澤弘子 (高4)

母校愛でしょうか、県陵同窓会は結束心が強いと思う。その中で私は同期はもちろん、先輩後輩との出会いとふれあいを常に重んじている。

清原基生 (高5)

懐かしい県ヶ丘の恩師や友の顔今でも思い出だけで胸が熱くなる。美しいアルプスの山なみといっしょにいつも私を元気にしてくれます。

渡辺貞子 (高5)

僕らが入学した年のみ変則的な入試選抜のため、中卒浪人が学年の四分の一を占めた。多士済済が集う高七期生の卓越性はこの時から始まっていたのだ。

桐原俊文 (高7)

小学校六年生の時、親戚のKさん宅で金ピカの学生服と二本の白線・アルペンの校章帽子を視た時から、私の夢の進学校は

「あがた」に決まり、以来今も多くのよき友が心の支えとなっています。

赤羽博司 (旧姓・川上) (高8)

私の高校卒業当時は日本も自力による経済の揺動期、今、四十年を経てバブルの崩壊、世の中は大きく変わりました。同窓会への出席も十余年になりま

植原武義 (高9)

母子家庭の中、無事に修了出来たのも朝三時起きして働き、生活を支えた母があればこそであった。あがたの三年間を顧み

久保田敏和 (高10)

田園を春色に染めていた蓮華草その中を懸命に歩み続けた大歩大会。「弱音を吐くな」障害をおしての完走があがたでの私の大きな勲章なのです。

浜田幸子 (高13)

皆の前で逆飛び込みのやり直しをさせられた茅野先生の水泳、下校途中でよく食べた鱈フライと更級の四十円のラーメンの味が懐かしい思い出です。

西澤勝男 (高15)

水鳥の発ちの急ぎに父母に物言す来にて今ぞ悔しき；防人の出立の歌である。自分の原点である故郷、キラキラとした青春、母校。故郷を発つて三十有余年の今、何故か「物言す来にて今ぞ悔しき」なのである。

山城静子 (高16)

三十五年前の県陵より学園広場から仲間たちとの思い出。轟く応援歌、柔道の寒中稽古、雪積もる校庭での蹴球、ユーモア溢れる授業が私を鍛えてくれました。

青木宏司 (高17)

内田(ゴリラ)先生の授業が一番好きでした。厳しさの中にもユーモアが溢れ笑ってばかりでしたが、楽しみながら学ぶ事が出来ました。

池田一子 (高18)

県陵街道。信大の生垣の白いからたちの花。白線二本の制帽素足に下駄。槍峰おろし。女子更衣室。早弁。エスケープ。図書館。ニーチェ。みんな思い出。

小宮則子 (高20)

昭和四十四年に卒業した「あがた」は過ぎし日の遠く懐かしい思い出。同窓会の「あがた」は強く逞しく、人生に悔いなき、我が母校。

太田均 (高21)

最近サミュエル・ウルマンの詩「青春」に感じ入っているが、「質実剛健であれ」「大道を闊歩せよ」「弱音をほくす」の精神は、若い頃から私を支えて

林芳文 (高22)

秋の味覚があちこちに映り、さわやかな秋風が心地良い頃の「強歩大会」が、県陵の三大精

あがた

神を最も体得できたところでも懐かしく思い出されます。

小松清路 (高23)

県陵三大精神の一つ「弱音を吐くな」にふさわしい秋の強歩大会。地元製薬会社の営業に携る自分としては、一番好きな言葉である。県陵生よ!! 大道を闊歩せよ。

三邨順一 (高24)

県陵は、我が家の原点です。妻と知り合ったのは、入学式の後の教室、あれから26年、二人の息子に手をやきながら、時々高校時代に帰る我が家です。

赤沼清隆 (高25)

二十数年ぶりに訪れた母校は、在学中と同様に暖かく又厳しく迎えてくれました。自分の原点はで県陵で過ごした三年間だと改めて実感しています。

桐山靖彦 (高26)

「あがた」とは、精一杯の青春だった。友と大声で歌い、笑い、泣いたことは今でも忘れない。共に歩んだ故鎌田耕作氏(高27)に捧ぐ。

岩瀬哲也 (高27)

昭和48年合格発表の直前、県陵が火に包まれた。1年はあがたの森の旧制松本高校の校舎にて。重みのある板張りの廊下。学窓脇何の樹だったか、リスが2匹戯れていた。僕の質実剛健は、この記憶と供にある。

森本和人 (高28)

現在、運動不足&腹が出て来た。高校時代は、自分でも信じられないが、自転車での雨の日も雪の日も毎日片道15kmを通過した。誠に初心忘れるべからず。

中川二郎 (高29)

県陵といえは強歩大会を想い出す。あとにもさきにも42.195キロのフルマソンの距離を走ったのはあの3年間だけである。指のむくみは今でも忘れない。

浅輪扶実子 (高30)

辛い時苦しい時いつも私の心の拠り所となるのは、「三大校訓」である。18年の歳月が流れた今なお心の奥深く焼き付いて離れない。

片瀬透 (高31)

私と



バレーで挫折。県陵合格を素直に喜べなかった。学習に部活に皆は一生懸命なのに、私には空白の時間。自分探しをしていたのかな。

岡田規子 (旧姓金井) (高33)

卒業して十五年程経った今でも彩やかに思い出されるあの三年間。心身注いだ部活動の仲間が私の大切な財産。きつといつまでも。

小山洋 (高34)

白虹会。この三文字につきます。碓田先生、同期の友人、先輩、後輩、そして真つ白なキャンパス。全てが欠かせない思い出でした。

上村泉 (高36)

試験勉強で徹夜を続け、試験終了後ゲロを吐き点滴を打った。彼女にふられ気合いが入り、円盤投げで高校総体に出場した。文武両道の良い時代でした。

若林哲也 (高37)

私が県で過ごした三年間、とにかく楽しい日々でした。あの日に帰りたいを歌つても、がきが隣で泣いている。たちまち過ぎし夢の日々。

増田展子 (高32)

狭いグラウンド内でのフリースタッピングやノック。サッカー部やテニス部の人達には迷惑かけました。今でも時々草野球を

やってあの頃に戻っています。

古池誠司 (高38)

息子と娘が、将来県陵生になりたい、と言い出してくれないものか、そしていつまでも県陵が県陵であり続けることを願っています。

荻原信一 (高39)

「行くに徑に由らず」卒業する際、学校長安江先生に頂いた言葉である。県陵で学んだ事は実に多い。その一つ一つが私にとって心の糧となっています。

宮澤礼輔 (高40)

今はサラリーマンですが、何がある度に高校の三大教訓のひとつ、「弱音を吐くな」を思い浮かべ日々がんばっています。

丸山秀樹 (高41)

私の県陵三年間での最も大きな思い出は、一緒にバンドをやっていた友人達との出会いです。これからも、刺激と居心地の良さをずっと与えてください。

上條俊輔 (高42)

◆ スイスにて ◆



オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、ニューカレドニアの仲間と

東京同窓会会員で同じ十九回卒、山形出身の大池康君から一文を寄稿してほしいとの電話連絡があったのは四月初旬。電話を受けたのが真夜中近かったのと、彼の方からジュネーブに電話をかけてくるなどは、初めての事だったので、何事かと若干

鎌田 晋 (高19)

緊張したが、何の事はない(失礼!) 寄稿文の件であった。元来組織的行動を忌み嫌う(?) 朋友が、どういう心境の変化か同窓会行事に熟を入れている。

一世代前、波田出身の一人の県陵卒業生が一浪後東京の私大に入学。四年後、受講したゼミの教授の推薦で全日本金属産業労働組合協議会(通称金属労協)という労働組合組織に就職。三年後の1975年、上司の勧めと、ちよつと行ってみるか、という軽い気持ちでジュネーブに本部をおく国際労働組合組織、国際金属労連に職を得、以来二



国際金属労連(IMF)の国際会議で(近影)

十年、三十五名中日本人はたった一人という国際組織の中で少しづつ枝を広げ、根を張りながら、ジュネーブに居を構え、年の三分の一近くは国(スイス)外出張し、東京出身の妻(日本人)、ジュネーブ生まれの娘(十八)と息子(十六)の四人暮らし。八十五歳になる父は、

毎年桜の咲く四月半ばから十一月にかけて妹夫婦の住む長崎から波田に居を移し、一人で生活。親不孝の自分は、退職時まで波田の地には戻れそうもない状況のなかで、毎夏必ず一家で帰朝し、最低一週間は波田で過ごす。故郷を想う時、県陵校歌も口ずさむ。

アルペンゴルフ会益々盛んに!!

昭和44年に始まった、会員親睦親善ゴルフコンペも回を重ねること37回になり、ますます隆盛を極めている。毎回25名から多い時は44名の会員が参加して、日頃の腕を競っている。また競技の後の表彰懇親会は老若、先輩後輩の垣根を乗り越えて、田舎の話や学生時代の話に花が咲いて散会が惜しい、そんな気持ちを抱きながら次回の再会を楽しみに終っている。残念なのは若手会員が少ないので、ふるって参加を待っています。

- 第36回アルペン会
 - 最近の結果次のとおり。
 - 03-53397-7757
 - 幹事: 浜一昌(高8)
 - 〈問い合わせ〉
- 第37回アルペン会
 - 97年4月8日(火)
 - 越生GC 快晴 30名参加
 - 優勝・高8 今村勝治(42・42 NET 72)
 - 準優勝・高13 小林秋男(43・40 NET 72)
 - なお、次回は11月13日、場所未定。是非大勢の方の参加をお待ちしております。
- 第38回アルペン会
 - 96年11月4日(木)
 - 西武園GC 快晴 25名参加
 - 優勝・高7 岡野正(39・42 NET 66)
 - 準優勝・高5 宮川郁雄(40・42 NET 67)



21世紀へ 豊かさを深める
とうきゅうグループ



豊かな感動のステージへ
東急観光 松本支店

〒390 松本市深志1丁目2番1号/ミヤノオビル1・2階
☎0263(36)3535(代)/FAX10263(35)4969

松本市長

有賀 正
(高校2回卒)

〒390 松本市丸の内3-7
TEL.0263-34-3000 (代)

1. 年齢構成で活性化

大月実(高4)

役員「年齢構成」で、活性化をはかる。例えば会長八十才まで、副会長七十才まで、幹事六十五才までとし、役員兼務廃止。数多くの「同好会」を誕生させ、横の親睦を図る。

2. 相手の立場も

山田純一(高12)

職場や家庭での世代の感覚差。各自の言動の判断基準を時には相手の立場(理に適っているかも)に換えて考える必要がある。「七十字無理を言われて無理を書く」

3. 主体的人間を育てる県ヶ丘へ

勝野憲昭(高12)

県ヶ丘の3年間を振り返ると、楽しい思い出も沢山あるが、目的をはっきり持たない「受験勉強」の圧迫のなかで自分の主体性を確立する間もなくアツという間に過ぎてしまったという印象が強い、高校の3年間とは、自分自身を将来如何に生かすことが出来るかを考える人生の一番大切な時期であり、この時期に確立出来なかった「自分自身」

は、大学に行っても、社会に出て、いや終生確立することが困難ではないか。この意味で、有名校進学を無目的に目指す「進学率の高い県ヶ丘」よりも「主体的人間を育てる県ヶ丘」を切に望む。

4. 言いたくないが

花岡進(高16)

いくら飽食の「時世」とは言え、人間は兎も角として、何がペット如きにグルメ嗜好だ。マグロ缶だ、やれツナ缶だ、野菜ミックス、ビタミン入り何とかだと、宅配ピザやあるまいし笑わせるな。家族のお年寄りが亡くなっても涙も流さないのに愛犬(猫)が死んだと言ってワアワア泣くって、どっかおかしくないかあ。

5. 只今、格闘中

久保田良治(高19)

高校生活に別れを告げて早三十年、時代の変化はめまぐるしく、高度化、多様化する情報社会に追い迫ると、白い物が混じった頭で、五十路に届く前までにと只今コンピュータと格闘中。

6. 県陵生に一層の奮起を

金井公一(高19)

松本県ヶ丘東京同窓会三十回おめでとうございます。早いもので私が県ヶ丘を卒業して三十余年が過ぎようとしています。私の息子も、私が県ヶ丘に通っていた年頃となりました。息子の大学受験に際し、高校の進学状況を知るにつけ、大進学が総ではありませんが、県ヶ丘の進学状況があまり芳しくないように思われます(これは、公立高校全般に言えることですが)現役の県陵生に一層の奮起を期待しております。

8. 本当に必要なの?

中屋末人(高19)

一昨年我が家の野菜達は震災の神戸へ旅をした。毎回律儀に来る避難所からの礼状は全て手書き、見知らぬ人々と心が通った気がした。その後、何度となく送られてきた母校の「愛のりれー」の督促状に共感できぬのは私だけだろうか?

9. 時は流れても

小林哲彦(高23)

真空管式ラジオの時代に生まれ、近所に一台しか無かったテレビの前に集まり、トランジスタラジオで深夜放送を聞き、憧れの東京に出たのが高校卒業の時、そして「電気計算機」が、いづしか「コンピュータ」に変わり、世の中、ハードからソフトへと転換し、インターネットが情報ネットワークとして身近になった今、四十代半ばとなる。世の中かわったと思う時ふと思いつくのは北アルプスの雄姿、常念岳。

7. 自然にいだかれて

マーメイド(高19)

美しい自然の中で深呼吸するとき、人は皆自然を愛し、優しい気持ちになれることを信じています。人とぶつかり合う事の多い社会で、あなたの心は疲れていませんか?優しさを忘れている自分に気付きハッとすることはありませんか?時には自然の中にゆつたりと身を委ねてみましょう。私には、そんなひとときがた

言いたい放題

山岸光臣法律事務所

弁護士 山岸 光臣 (高校3回卒)

〒101東京都千代田区神田佐久間町1-14 第2東ビル8F 801号室 電話03-3255-2700 FAX.03-3255-2709

祝第30回東京同窓会

長野県松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

幹事長 森山 修二 (高校1回卒)

株式会社オギタツ 取締役 福祉法人老人ホーム 監事

国際ラ・テ製作株式会社

代表取締役 大澤 清重 (中学13回卒)

(株)エフエム東京取締役 (財)蓮根文化会館理事長

〒174東京都板橋区蓮根2-13-9 電話03-3966-5481

猪爪雅博(高20)

3年程前になりますが、親しい友人から電話がありました。そ

こで初めて五年委員会の事を知りました。柔道部の先輩で面識はなかったのですが、食事をこ馳走になり、これは引き受けなければならぬと言ったのが本心でした。高校生活を今思い出すと、いろいろ沢山の事があつたはずなのにクラブ活動がほとんどです。県陵にたいする想いはそれぞれ一人一人違うと思いません。先輩からの誘いでなかったら参加してなかったと思えます。同窓会に初めて出席し、知りの方は同期の数人とクラブの後輩数人でした。30年振りの再会、相手の姿の変わり様に一時戸惑い、話し初めて変わらぬ昔のままに不思議な想いをしました。又会って懐かしい話もしたいなあと思ひながら2年が過ぎてしまいました。私の場合は特に仕事に追われて時間がないと言ふ訳ではなく、疲れているとか何となく億劫でとか、これが忙しく生きている時間の半分以上を占めていると思ひます。皆それぞれに興味とか仕事に深

い知識と情報を持つていると思ひます、同郷同窓のフワリとした甘えの中で、それを一緒に遊んでしまえる集まりで更に忙し

五年委員会 いま・これから

荒木 仁(高23)

「継続は力なり」今日まで同窓会を継続し、現在の形に作り上げられた、諸先輩方の献身的努力に対し、尊敬と感謝をするばかりです。

世間に於いて仕事に限らず全ての面で継続する事が如何に大変であるか、私に限らず皆様も感じておられると思ひます。レベルを維持するには、常に前に進む意識が必要です。先輩幹事の方々に見習ひ、我々も高い意識を持つて努力したいと感じる次第です。それ故に幹事にとつて同窓会から受ける重圧もかなりなものです。この重圧を少しでも軽減し、同窓会を発展させる為にも五年委員会をより充実させなければならぬと感じます。

く楽しく出来ればいいなあと思つていますがどんなもんでしょうか。

私も、もう一度五年委員会の意味を再認識し、委員会の機能が発揮される用に、微力ながら協力したいと思つております。

これからの東京同窓会が、今以上に発展する為にも幹事のみならず、県陵卒業生の御協力を御願ひ致します。同窓会をより魅力的な会にする為。

赤沼清隆(高25)

高校とはいかががでしようか。

多くの方にとりまして、人生の中で、自己実現の旅の始発駅となつていたのでないでしょうか。はじめて自分の力で方向を決め、夢を実現すべく試験に臨み、うれしく思ひ出せる入学の決まったあの日。私は、憧れの県陵に、そして憧れのサッカー

部へ入部、毎日、三年間ボールを追いかける日々を過ごすことになりました。たくさんの教訓と、多くの方との出会い、そして、すばらしい仲間ができた事は言うまでもありません。

東京に出てきて、県陵の東京同窓会の存在を知つたのは3年前、再び、県陵のお陰で、たくさんの出会いをさせて頂くことが、できました。人生も、旅も、たくさんの知り合いがいて、節目に新鮮な出会いが、あればあるほどたいへん楽しく、豊かになれるのではないかと思うのです。21世紀を目前に、ポータルレスの社会、価値観の多様化、インターネットなどに代表されるマルチメディア化が急速に進み、より情報化社会になればなるほど、共有する情報は増え、個人が持つプライベート情報が価値あるものとなる、と言われております。

私たち高校卒業25回生が、担当する東京同窓会は、21世紀、それだけに、よりすばらしい出会いと、情報の共有化ができる環境作りをしていきたいものと考え、今から五年委員会に参加させて頂いています。

(株)横山不動産鑑定事務所

代表取締役
不動産鑑定士

横山 正

(高校13回卒)

東京都板橋区大谷口北町46-12
TEL(03)3974-5431(代)

健康ですか！
悩んだり あきらめる前に

松本 整体

杉並区久我山5-8-17(京王井の頭線久我山駅前)
TEL.03-3332-5725(予約制)
院長 久保田昇子(高18回卒)

あなたに愛たい

「あのころの、いまの」

県陵を卒業し三十年、今回東京同窓会の幹事年度にあたり新ためて過ぎ日々の早きことをしみじみと感じている。

上京後、十九会の同級生はもろんのこと数多くの同窓の方々とお会いした。なかでも手塚広志先輩(高七回卒)には偶然にも恩息の高校担任教師として一方ならぬお世話になった。これからも出合いを大切に東京同窓会の益々の発展をお祈りした。

大池康

「金メダルポイント」で沸いた東京オリンピックの年に入学した我々が卒業後30年を迎え、我々が卒業した年に始まった県陵東京同窓会が第30回を迎えるという。東京オリンピックの年には新潟地震であのオンボロ校舎がガタガタ揺れた。卒業の頃にはビートルズとベトナム疲れと学生運動真つ盛りで、世の中ガタガタ揺れていた。いまやその大集団も49歳でだいぶ老けた顔になってきたが、ベビーブームの団塊世代は、その数ゆえに、我が国の長期的好景気の原動力になった筈だ、まだまだ負けるな御同輩。県陵生の共通意識で

「質実剛健に、大道を闊歩せよ」だ！
飯沼英男

「あなたに愛たい」は今年の私にとってびつたりの言葉となりました。大阪へ転勤して以来21年ぶりに東京へ戻って来ました。(いや、大阪より来ました)と言う方があつていいのかも少し(ません)。横山実行委員長をはじめ同級生に暖かく迎えていただき、実に30年ぶりに再会し感激しました。今後旧交を温めて行きましょう。市村季俊

県陵に通つた年は昭和39年、42年です。経済成長とともに日本の国も大きく変わろうとした頃で、今でも思ひ出すのは東京オリンピックとビートルズの来日でしょうか。30回幹事の一人として一九会のメンバーと会合の都度当時にタイムスリップしています。高橋二郎

私達一九会は世に言う「団塊の世代」である。数が多いと言うことは、なにかにつけ「競争原理」が働くものである。県陵に入学そして卒業…。良い意味の刺激から、そろそろ一休みも必要な年代となつてきた。そんな時、青春のひと時を共に過ごした友人達と…なかなか良いものである。この東京同窓会がそ

んな仲間達の役に立てれば…乾杯！
玉井和博

早いもので、今改めて数えらると県陵を出てちょうど30年、我が身辺といえは、二人の息子は丁度大学がかさなる金食い虫、仕事といえは責任はズッシリ肩にかかり、憂さはたまの酒にてはらす。朝になり洗面台に立てば、常時睡眠不足で疲れ果て皮膚たるみ、白髪まじりの中年男写れり。されど6月13日、久しぶりの県陵同級生、諸先輩にお目にかかれれば、さだめし瞬間にアルペン徽章のりりしき姿に戻りしや。とここで目が覚め、朝になり洗面台に立てば…。

原潔

卒業後三十年の年月は私に氣後れを感じさせ、それぞれの外見をそれなりに変化させていたけれど、笑顔の中に高校時代の面影を見つけた時、あの旧い教室にタイムスリップしてしまつたかの様。四十八才と言う年齢も不思議な事に氣負いや氣取りを取り去つてくれるらしい。チラリと覗く三十年のキャリアと自信は一瞬私をドキリとさせ同級生と言うより一人の男性、女性として見直さざるを得なだけさせてしまう。それが魅力的だ。

田舎を出て、三十年。ほとんど
平井秀子

「遠きに有りて思うもの」だった昔のことを、この職場に来て思ひ出す事を強要されることが多い。ここは、むかしの生活や技術が体験出来る体験型の博物館。昔の生活といつても、農家の生活は戦後三十年代まで残っていたものが多い。すなわち私の子供の頃の記憶が呼び覚まされる。昔の農家の生活を調べていると、田舎のドロドロした生活習慣がどうしても脳裏をよぎってしまう。とにかく東京に出られればいいと、田舎を捨ててきた自分である。「トトロ」の様な情景を人間関係を含めて懐かしむことはどうも苦手だ。

百瀬深

松本も東京に近くなり急速に都市化しているようですが、昔ながらの貴重な自然を残しながら、斉藤記念フェスティバルの開催される文化都市として発展してほしいと思います。

横澤重則

店のお客さんに遊びで○○○
○○根岸の里の住び住まい、と言う決まり文句に字を入れて川柳を作ってもらつた。根岸を解らない人もいるが、様々な句が返ってくる。中に「手を添えて」と言うのがあつた。理解出来る歳に近づいた様である。

吉江照道

タイガー印スポーツ用品

(株)タイガー
代表取締役 奥原 輝男
(高校15回卒)

〒113 東京都文京区弥生2-5-3
岩間ビル1階
TEL (03) 3818-8251
FAX (03) 3818-8252

金子公認会計士事務所

渋谷区富ヶ谷2丁目2番地5号ネオパ302号
TEL(03)3466-2246 FAX(03)3466-6201

金子 信吉

(高校17回卒)
公認会計士・税理士

長銀総研コンサルティング株式会社
シニアコンサルタント

株式会社日本ビルワーク

東京都文京区後楽2-7-5
糸平飯田橋ビル
TEL.03-5684-9977
FAX.03-5684-9493

常務取締役 三澤 政興
(高校18回卒)

不動産コンサルタント
ファイナンシャルプランナー

松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会 幹事会及び代表幹事会運営細則

第1条 (目的)

この運営細則は、松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会会則に定める幹事会及び代表幹事会の幹事及び役員の選任、ならびに幹事会及び代表幹事会の運営に関し、同窓会会則に定めなき事項を定める。

第2条 (任期幹事)

- 1. 議決権を有する各卒業期の幹事を2名とし、各回期または会員の推薦にもとづき選出する。
- 2. 任期幹事の任期は2年とし、再任を妨げない。

第3条 (代表幹事)

- 1. 代表幹事は代表幹事会の協議により以下の担当を分担する。
 - 総務担当 (特命を含む) 1名
 - 財政担当 1名
 - 総会担当 1名
 - 女性会員担当 1名
 - 5年委員会担当 1名
 - 渉外広報担当 1名
- 2. 総務担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 代表幹事会及び幹事会の日程、議題を決定、場所を確保し、その通知の発送を事務局に指示すること
 - 2. 代表幹事会及び幹事会の議事進行を行うこと
 - 3. 本部同窓会、同窓連、他校同窓会との関連事項
 - 4. 会員、他の同窓会会員の慶弔に関する事項
 - 5. 新事業年度開始時に、総務事項に関する事業計画及び年度予算の立案

- 6. 新事業年度開始時に、全体の事業計画・年度予算の取りまとめ
- 7. その他総務事項に関する事項
- 3. 財政担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 本会の財政基盤確立のための企画、推進
 - 2. 年会費の徴収に関する事項
 - 3. 新事業年度開始時に、財政に関する事業計画及び財政に関する年度予算の立案
 - 4. 総会担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 新事業年度開始時に、実行委員会に委任されていない範囲での総会及び懇親会に関する包括的な事業計画・予算案の立案と幹事会への提案
 - 2. 実行委員会と幹事会との調整、幹事会からの要望事項の伝達、同窓会としての承継事項の承継と実行委員会をサポートする。
 - 3. その他総会及び懇親会に関する事項
 - 5. 女性会員担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 女性会員の同窓会活動への参加促進に関する事項
 - 2. 年次総会・懇親会に関する女性会員の関わり方に関する事項
 - 3. 新事業年度開始時に、女性会員の入会促進に関する事項、女性会員の同窓会活動に関する事項の事業計画、予算案を立案し幹事会へ提案すること
 - 4. その他女性会員に関する事項
- 6. 5年委員会担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 5年委員会委員の増強に関する事項
 - 2. 5年委員会の開催運営に関する事項

- 3. 新事業年度開始時に、5年委員会の事業計画・予算案を立案し幹事会に提案すること
- 4. その他新規会員増強に関する事項
- 7. 渉外広報担当代表幹事は次の事項を推進する。
 - 1. 広報に関する事項
 - 2. 新事業年度開始時に、前項各事項に関する事業計画・予算案を立案し幹事会に提案すること
 - 3. その他渉外広報に関する事項

第4条 (会計幹事)

- 1. 2名の会計幹事は代表幹事の中より選出する。
- 2. 会計幹事は、幹事長及び他の代表幹事からの請求による金銭の出納、記録を担当し、毎事業年度の収支報告を作成し幹事会へ提出するものとする。

第5条 (会計監査)

- 1. 会計監査は、幹事会において幹事の中より選出する。
- 2. 会計監査は、会務の執行を行う幹事長及び代表幹事を兼任してはならない。

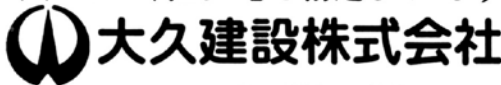
第6条 (事務局長)

事務局長は代表幹事の中より選出する。

附則

- 1. 本運営細則の発効は、平成9年6月13日とする。
- 2. 本運営細則は、代表幹事会の発議により、幹事会の承認をもって改廃することができる。

人が主の「住まい」を創造しています



代表取締役 大槻 敏 (高校19回卒)

〒110 東京都台東区台東1-1-16 TEL (03) 3839-1910 建設業許可都知事(般-6)第66039号 宅建業許可都知事(4)第48780号

一級建築士事務所

(有)滝沢設計室

滝沢 正則 (高校18回卒)

〒170 東京都豊島区東池袋1-31-10-1201 TEL (03) 3989-1015 FAX (03) 3989-1660



住友銀行 原宿支店

支店長 藤井了助 (高校21回卒)

〒150 渋谷区千駄ヶ谷3-53-2 TEL.03-3401-6231

懐かしいお顔ぶれがいらっしゃる「雅」で、ふるさとの言葉でふるさとの味をお楽しみくださいませ。

料理 雅

杉山 雅子 (鎌ヶ崎高出身)

東京都新宿区西新宿1-15-10更科ビル3階 電話03-3348-6677

松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会会則

改正案 新旧対照表

Table with 2 columns: 改正前 (Original) and 改正案 (Revised). It lists various articles of the association's regulations, such as the name, purpose, members, and officers.

Table with 2 columns: 改正前 (Original) and 改正案 (Revised). It lists various articles of the association's regulations, such as the name, purpose, members, and officers.

松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会 平成8年度会計報告

自 平成8年4月1日 至 平成9年3月31日

特別会計

本会運営基金として指定金銭信託 ¥1,220,533- (大和銀行東京営業部)

上記の通りご報告いたします。

平成9年4月30日 会計幹事 浜 一昌 林 隼男

平成8年度会計監査報告

会計幹事より提出された会計帳簿、領収書・伝票類をもとに慎重に監査した結果、左記会計報告は適正であると認めます。平成9年4月30日 会計監査 花岡 俊 田尻 章

Financial statement table showing income (取入の部) and expenses (支出の部) for the fiscal year. Includes items like membership fees, office expenses, and salaries.

税理士 飯沼英男

(高校19回卒)

飯沼税務会計事務所 (株)ハイフアンドクロス:代表取締役

TEL.03-3269-8249 FAX.03-3269-8289 〒162東京都新宿区神楽坂6-66三上ビル5F

おでん専門店 いちこう

水村 美鈴

(旧姓澤田) (高校19回卒)

〒101 東京都千代田区神田神保町1-12 TEL(03)3291-5559

株式会社バップ

編成部長 高橋 二郎 (高校19回卒)

本社/〒102 東京都千代田区四番町5-6 日本テレビ四番町別館4F TEL(03)3234-5712 FAX(03)3234-5295

校歌

「若き我等」

高野辰之作詞

信時 潔作曲

一 風が十字に荒ぶれ狂う

信濃の真中(ただなか) 松本平
此の地に身を置き胸差し出だす

若き我等は体も強し

若き我等は心も強し

二 西に聳ゆる北アルプスに

朝日の輝き夕日のおい

ふりさけ仰ぎて光に生くる

若き我等は望みも高し

若き我等は理想(ねがい)も高し

三 かの犀川の流れの如く

夜昼分たず淀まず止まず

正しき方(かた)へと歩みを運ぶ

若き我等は賢いも堅し

若き我等は覚悟(さと)りも堅し

四 おのが力に伸び得る時ぞ

いざいざ我友学びに励み

行手に明るき天地(あめつち)眺め

若き我等は務をおえん

若き我等は事なしおえん

朝に仰ぐ



一朝に仰ぐアルペンの

白き冠の姿哉

夕は望む筑摩野に

光りさやけき月の影

秀鹿の地に鍛え来し

勝利も固き我が選手

二 県ヶ丘の丘の上

響くキックや夕雲の

紅深き西の空

我等が立てし功績の

高き姿のそれに似て

魏々とそびえる槍の峰

三 血汐は踊れ今は又

我等が待ちし暗戦

寄せなば寄せよ幾万の

敵はあれども我に又

鍛えし剣弓矢あり

挙げて帰らん勝鬨を

信濃の国

昭和43年5月 県歌制定

浅井 冽 作詞
北村季晴 作曲

一 信濃の国は十州に

境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く

流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺

四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに

万ず足らわぬ事ぞなき

二 四方にも聳ゆる山々は

御嶽 乗鞍 駒ヶ岳

浅間は殊に活火山

いづれも国の鎖めなり

流れ淀まずゆく水は

北に犀川 千曲川

南に木曾川 天竜川

これまた国の固めなり

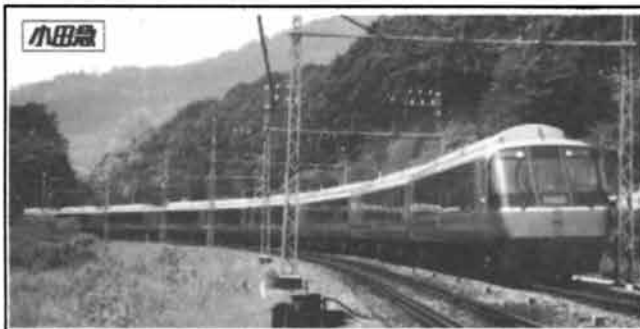


弁護士

樋口和博

(中学1回卒)

事務所 〒102東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
TEL.03-3230-4005
自宅 〒157東京都世田谷区善多見町5-21-15
TEL.03-3416-2904



HAKONE ENOSHIMA IZU

小田急ロマンスカー

ロマンスカー予約センター
03-3481-0103

◎祝・第30回松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会総会◎

(高19回卒)

県陵一九会

卒業30周年記念事業
[母校愛のルー]実行委員会
実行委員長 田中豊 事務局長 中谷幸雄
実行委員有志一同

深志神社

権禰宜 遠藤 久芳

松本市深志3丁目7番43号
TEL (0263) 32-1214

株式会社元庄屋

常務取締役 伊東 徹男

TEL(0263)26-3717
FAX(0263)26-3976

松本市 総務部職員課

課長補佐
(職員担当係長) 上條 温

〒390 長野県松本市丸の内3番7号
TEL (0263) 34-3000

松本広域消防局 梓川消防署 署長補佐

消防司令 伊藤 秀文

〒390-17 長野県南安曇郡梓川村倭65-2
TEL(0263)78-2090

有限会社 カナディアン松本

代表取締役 小山 清一

〒390 長野県松本市清水2-6-34
TEL(0263)36-2732

有限会社 レックプランニング

取締役専務 佐藤 茂

〒390-14 長野県東筑摩郡波田町9982-1
TEL(0263)92-7041(代) FAX(0263)92-7042

平城山宝輪寺

住職 橘 昭雄

〒390-11 長野県松本市今井1333
TEL(0263)50-3020

株式会社 信州ファルマ

代表取締役
社長 高橋 廣美

〒399 長野県松本市大字笹賀174番地3
TEL(0263)58-5854(代) FAX(0263)58-1970

松本市 下水道部 下水道建設課

課長補佐
(計画係長) 筒井 文男

〒390 長野県松本市丸の内3番7号
TEL (0263) 34-3000

ワークマン 松本二子橋店

田中 豊

〒399 長野県松本市野溝西1-11-27
TEL (0263) 28-6401

株式会社 桂 林 堂

専務取締役 中谷 幸雄

〒390 長野県松本市中央1-6-10(伊勢町商店街)
TEL(0263)32-2031-2810

スーパーダイシン

野村 俊幸

(県陵一九会会長)

村井・国立病院前
TEL(0263)58-4284

有限会社 ノモト

代表取締役 野本 正夫

〒399-81 長野県南安曇郡三郷村小倉3941
TEL・FAX(0263)77-7227

橋場建設株式会社

次長 萩原 正守

〒390 長野県松本市平田東2丁目1番1号
TEL(0263)86-2822(代) FAX(0263)86-3089

日野製薬株式会社

取締役兼部長 原 征史

〒399-62 長野県木曾郡木祖村藪原1598
TEL(0264)36-3311(代) FAX(0264)36-3366

上高地自動車株式会社

取締役副社長 前田 紳一

〒399 長野県松本市大字笹賀6097番地
TEL(0263)25-5661(代) FAX(0263)25-5699

有限会社 アドプランニング ユウ

代表取締役 前田 裕司

〒390 長野県松本市井川城3-6-51ヤマキビル2F
TEL(0263)27-6111(代) FAX(0263)27-3030

宮本税務会計事務所

宮本 道博

〒399 長野県松本清水1丁目1番13号
TEL(0263) 32-2975

有限会社 八木商会

代表取締役 八木 孝夫

〒399 長野県松本市村井町25-9
TEL(0263)57-8533(代) FAX(0263)57-8531

有限会社 萩本電気

代表取締役 三原 清司

〒173 東京都板橋区大谷口2-7-11
TEL・FAX(03)3958-1860

朝日リビング株式会社 越谷営業所

所長 横山 章

〒343 埼玉県越谷市南越谷4-12-7エクセル南越谷1F
TEL(0489)87-9711(代) FAX(0489)87-9660

建築企画・設計・監理

IZUMI SEKKEI

取締役設計部長 一級建築士

久保田 良治

(高19回卒)

株式会社イツミ建築設計事務所

〒194 東京都町田市忠生1-13-1
TEL(0427)93-4111 FAX(0427)93-1757

有限会社
まるみ建工

建築工事一式
基礎・外構
造園・土木

代表取締役

田中 みち子

(高19回卒)

〒202 東京都保谷市ひばりヶ丘北3-3-27
TEL・FAX0424(22)5913
携帯電話010-992-1640

Casual Fashion

MILFEE

中島 恵美子

(高19回卒)

株式会社ミルフィー
東京・青山
TEL(03)3408-3274

小料理 吉江

吉江 照道

(高19回卒)

〒171 東京都豊島区要町3-22-7
TEL(03)3958-8196